

学力像の転換と 大学入試改革

—新しい高大接続のあり方を考える—

第1部

不確実な時代の中で求められる 新しい学力像

[特別講演]

日本学術振興会理事長／中央教育審議会会長 安西 祐一郎



[基調講演] 新しい高大接続の可能性

—日本の入学者選抜は変わらのか—

第2部

大学入試センター副所長 荒井 克弘

[プレゼンテーション]

① 高校教育の質の確保・向上に向けた
取組の実際と高大接続

全国高等学校長協会会长 高橋 基之

② 私立の中等教育の現状

鷗友学園常務理事 清水 哲雄

③ いま高等教育に求められる入試改革

筑波大学教授／日本高等教育学会長 金子 元久

[パネルディスカッション]

荒井 克弘／高橋 基之／清水 哲雄／金子 元久



高橋 基之



清水 哲雄



金子 元久

2014年9月20日(土) 13:00~17:00

浜離宮朝日ホール 小ホール

主催 朝日新聞社 後援 文部科学省

300名 無料ご招待

下記のホームページよりお申し込みください。

<http://mana-asa.asahi.com/sympo/>

申込締切：9月6日(土)

※応募者多数の場合は抽選の上、参加証メールの返信をもって発表にかえさせていただきます。

2013年の教育再生実行会議の提言を受け、大学の入試改革や教育のあり方が再び論議を醸している。達成度テスト(基礎レベル・発展レベル)(仮称)の導入、能力・意欲・適性を多面的かつ総合的に評価し判定する選抜への転換を促すなど、現状の入試のあり方に対して一石を投じる提言だった。

大学への進学率が50%を超えるユニバーサル化の段階に入り、進学率98%と先に全入化された高校と大学教育のスムーズな移行が喫緊の課題となるなど、既存の大学教育というシステムが変革を迫られている。

他方、グローバル化の進展も大学教育とは無縁ではない。社会から求められる人材像が変化、多様化していくなか、今後必要となる学力像も転換していくことになる。それは、大学教育だけでなく、小学校から中学校、そして高校での教育の質の転換を余儀なくされる。

次世代の日本を支える人材教育システムとしての、高校と大学の教育接続の新しいあり方、そして今後求められる新しい学力像と教育について議論を重ねる。

第1部

13:00～13:05 主催者挨拶

飯田 真也 朝日新聞社 上席執行役員 東京本社代表・教育事業担当

13:05～13:45 特別講演

不確実な時代の中で求められる新しい学力像

安西 祐一郎 日本学術振興会理事長 中央教育審議会会長

(あんざい・ゆういちろう)1974年慶應義塾大学大学院博士課程修了。専門は認知科学、情報科学。慶應義塾大学理工学部長(93年～01年)、慶應義塾長(01年～09年)。日本私立大学連盟会長、環太平洋大学協会会長等を歴任。現在、日本学術振興会理事長、文部科学省中央教育審議会会長、日本ユネスコ国内委員会会長等を務める。『心と脳』(岩波新書)、『教育が日本をひらく』(慶應義塾大学出版会)など著書多数。

13:45～14:25 基調講演

新しい高大接続の可能性 —日本の入学者選抜は変わらのか—

荒井 克弘 大学入試センター副所長

(あらい・かつひろ)東京工業大学大学院理工学研究科博士課程修了、工学博士。専門は高等教育研究、教育計画論。国立教育研究所教育計画研究室長、広島大学・大学教育研究センター教授、東北大学大学院教育学研究科教授、同大学教育学部長・大学院教育学研究科長、教務担当副学長などを歴任。大学入試センター入学者選抜研究機構長、試験・研究副統括官を経て、12年より現職。主著に、『高校と大学の接続』(玉川大学出版部)など。

休憩

第2部

14:40～15:25 プレゼンテーション

高校教育の質の確保・向上に向けた取組の実際と高大接続

高橋 基之 全国高等学校校長協会会長

(たかはし・もとゆき)1978年筑波大学卒業。東京都教育局指導主事、都立豊島高等学校副校長(定時制課程)、豊島区立西巣鴨中学校校長等を経て、11年より都立目黒高等学校校長。14年5月、全国高等学校校長協会会長に就任。中央教育審議会臨時委員。

私立の中等教育の現状

清水 哲雄 鷗友学園常務理事

(しみず・てつお)1969年東京教育大学理学部卒業。鷗友学園女子中学高等学校教諭、校長、中教審学校段階間の連携・接続等に関する作業部会委員、全国的な学力調査のあり方等の検討に関する専門家会議委員等を歴任。現在、鷗友学園常務理事、東京私学教育研究所所長、東京私立中学校高等学校協会常任理事等を務める。

いま高等教育に求められる入試改革

金子 元久 筑波大学教授 日本高等教育学会長

(かねこ・もとひさ)1972年東京大学教育学部卒業、74年同大学院修士課程修了。教育学修士、シカゴ大学Ph.D.(85年)。専門は高等教育論、比較教育学、教育経済学。東京大学大学院教育学研究科長、教育学部長等を歴任。日本学術会議会員、中央教育審議会臨時委員、東京大学名誉教授。主著は『大学教育の再構築』(玉川大学出版会)、『大学の教育力』(筑摩書房)など。

15:25～16:25(予定) パネルディスカッション

荒井 克弘 高橋 基之 清水 哲雄 金子 元久

コーディネーター 各務 滋 朝日新聞社 論説委員

(かがみ・しげる)1967年生まれ。1990年に朝日新聞社に入社し、社会部や雑誌「AERA」で教育や事件を取材。2012年1月から論説委員。